

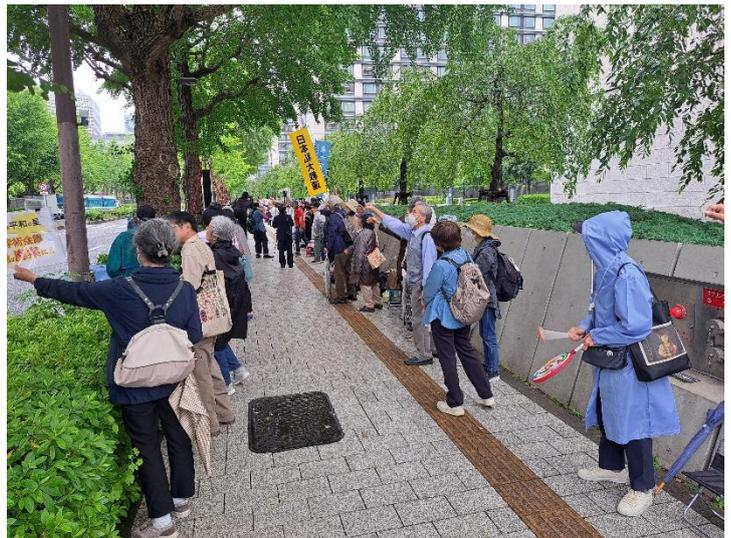


学会議法人化法案可決成立 国会前で抗議のシュプレヒコール！

6月11日学会議法人化法案が参議院で可決・成立となってしまいました。

国会前では集会が開催され多くの人が集まり抗議のシュプレヒコールを行いました。

集会では、学問の自由がなくなれば次は報道の自由、言論の自由がなくなる。物言う学者・教員・メディアがいなくなると戦前だ。この法案の先には戦前があると、危機感を訴える発言が続きました。



また、6月9日には50名もの学者が国会前に座り込みを行い、連続した行動で多くの市民が連帯するなど、反対運動が前進しました。元文部科学次官の前川喜平さんは、「今から廃案をめざそう 一つ一つの動きに反対していこう」と訴え、現役の東大生は「現在の事態は、現場の闘いが支えられなかったからだ。現場で運動を広げなければ。」と訴えました。

私たちJR東海労も何度かの行動に参加し連帯の発言も行ってきましたが、その間本当に労働組合の姿が見えませんでした。多くの労働組合が会社にモノが言えない御用組合となってしまっていることのあらわれだとあらためて実感しました。今後も、学会議や市民の皆さんと連帯して、自由にものが言えない職場と社会を変えるために闘いましょう！

※なお東京新聞は、12日の社説でこの法案の問題点をあきらかにし危機感を表明しています。ぜひ一読を！